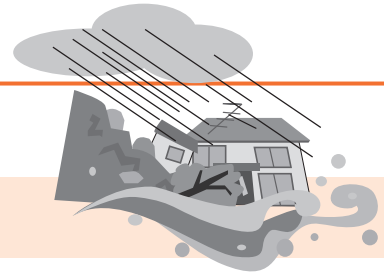


平成27年度市政への提言

鈴鹿市議会は行政に対して提言を提出しました。内容については以下のとおりです。

総務委員会



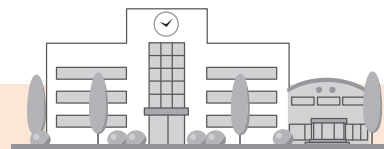
1. 防災力の強化について

- ①災害時に有用となる地域の実状に応じた情報を収集・整理し、有事の際は迅速かつ的確に発信し各地域に周知できる拠点を整備すること。

2. ふるさと納税制度の充実とシティセールスについて

- ①御礼品の選定は特に重要であり、本市の特性を最大限に生かすことができる品に焦点を定め、地域活性化及びシティセールスへつなげること。
- ②取組を充実させるため、組織体制を強化し、本事業に対応する職員の意識向上に努めること。

文教環境委員会



1. 学力向上の取組について

- ①小中学生の学力向上の目標値を明確にし、学校間格差を生み出さない体制づくりをすること。
- ②子どもたちの理解を助ける為のICT導入計画作成と同時に教科担当教諭の研修体制づくりを早急に行い、学力向上を第一に考えた教諭の教育環境整備に努めること。
- ③地域の力を活用する学校運営協議会の在り方を再検討して、教諭と児童生徒に効果的な教育環境整備に努め、鈴鹿スタイルを確立すること。
- ④小中一貫教育については、同一中学校区で小中学校が共通の目標を設定し、この目標の達成に向けて小中学校の教職員が協働して、義務教育9年間の一貫したカリキュラムに基づいて実施する教育を行う必要が生ずる。
全中学校区の小中学校連携のカリキュラムづくりを進めること。



2. 学校図書館の活用について

- ①学校図書館の利用状況をしっかりと把握し分析をして、司書配置も含め子どもたちがより活用しやすい環境づくりに努めること。